

リンドウの病害虫の発生状況（7月中下旬）

1 葉枯病

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でした（図1）。一部ほ場では、中位葉以上での発生が確認されています。まん延すると防除が困難になるので、防除を徹底してください。多湿条件が続くと発病しやすくなるので、予防散布を心がけてください。

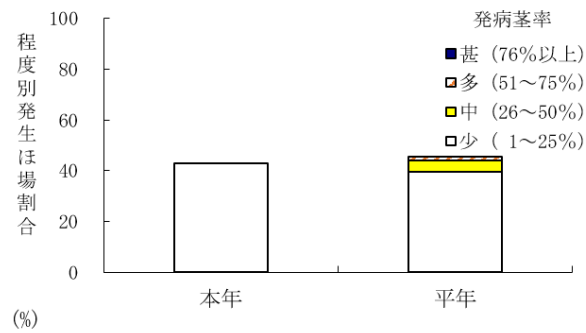


図1 葉枯病の発生状況

2 褐斑病

巡回調査では、発生は見られませんでした（図2）。病徴を確認してからの薬剤防除では効果が期待できないため、発病前からの予防散布を心がけてください。

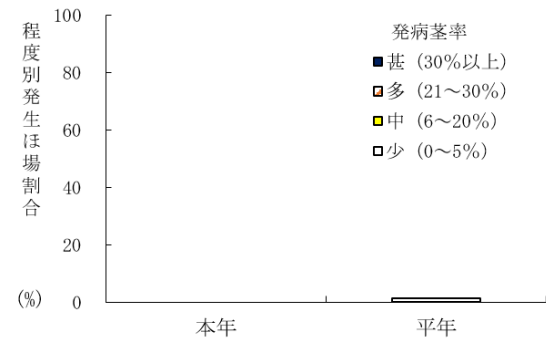


図2 褐斑病の発生状況

3 ハダニ類

巡回調査における発生ほ場割合は、平年よりやや低い状況でした（図3）。高温乾燥条件で急激に発生量が増えるため、ほ場をよく確認し、低密度時から防除を徹底してください。

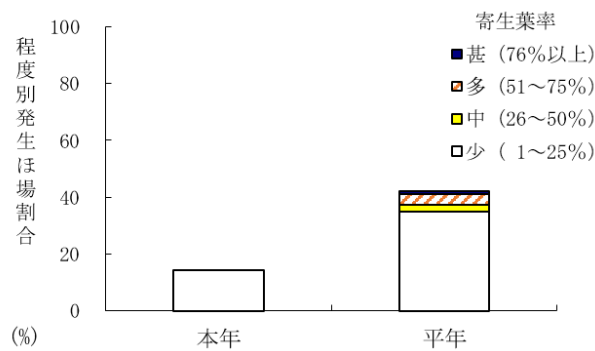


図3 ハダニ類の発生状況

4 リンドウホソハマキ

巡回調査における発生ほ場割合は、平年並でした（図4）。ほ場をよく観察し、発生が見られる場合は、速やかに防除を実施してください。

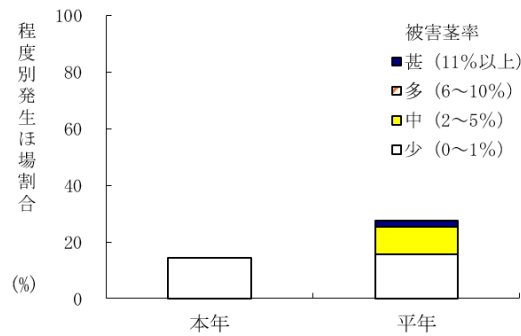


図4 リンドウホソハマキの発生状況

※ リンドウの巡回調査では、下記の7ほ場を調査しています。

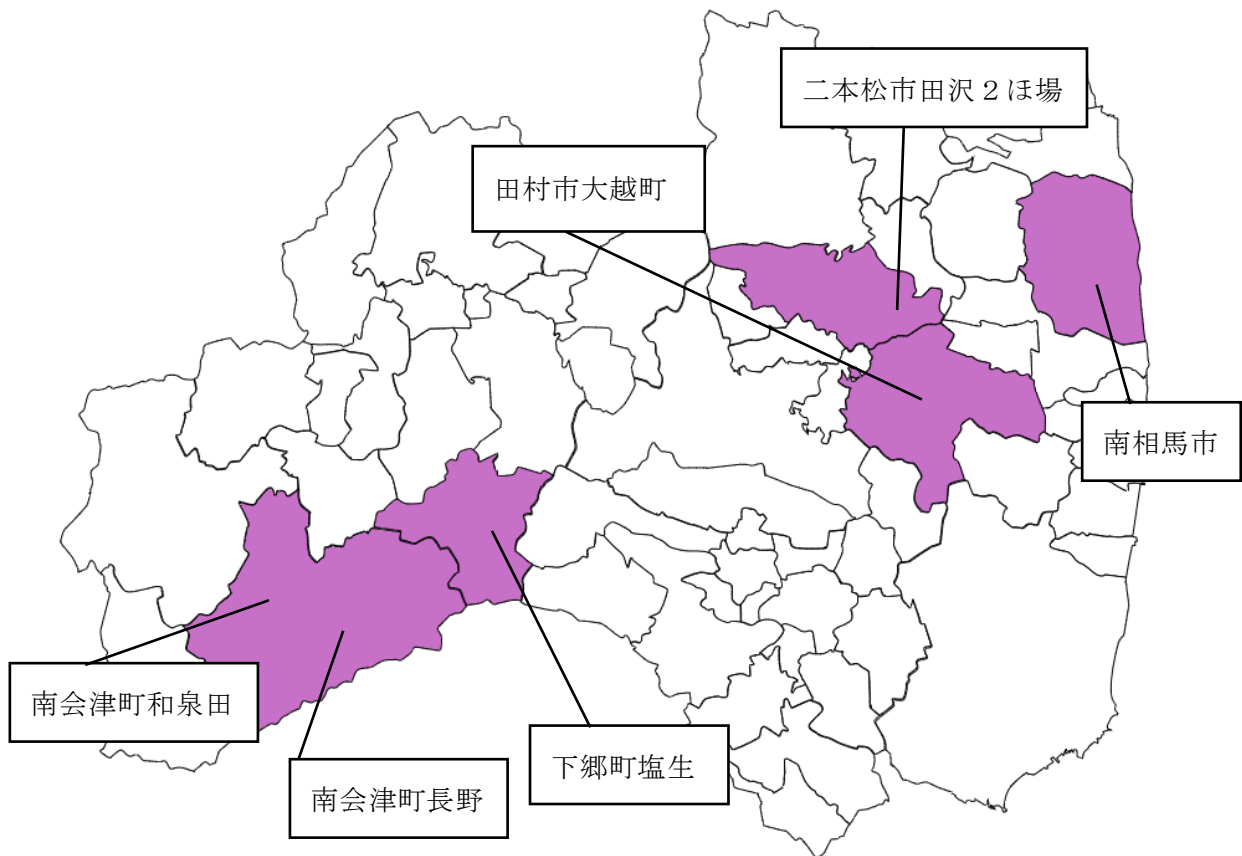


図 リンドウの巡回調査地点

※網掛け：リンドウ巡回調査地点、5市町、7地点

● 情報内容への質問や要望は、福島県病虫害防除所まで御連絡ください。

Tel:024-958-1709 Fax:024-958-1727 e-mail:yosatsu@pref.fukushima.lg.jp